

# 東大阪市防災ハザードマップ (洪水・土砂災害・ため池)

Higashiosaka Hazard Map(Flood/Landslide/Detention basin)  
 하가시오사카시 방재 해지드맵(해침지도) (홍수·토사재해·저수지)  
 东大阪市防灾避难地图 (洪水·土砂灾害·池塘)  
 Bản đồ phòng chống thiên tai tại cửa thành phố Higashiosaka(Lũ lụt, Sạt lở đất, hồ chứa nước)

このハザードマップは、市民のみなさんにあらかじめ地域の災害特性を知っていただき、災害時に市が発令する避難情報についてまとめたものです。災害時の避難行動は、建物の所在や構造等によっても変わってきます。各自にあった避難行動を考え行動していただくことが一番重要です。自分自身や大切な家族等を守るためにも、ぜひこのハザードマップを参考に各自の避難行動について考えてください。

**Uni-Voice**  
 Uni-Voice is an information service using two-dimensional barcodes to simply explain the contents of the pamphlet in various languages.  
 避難情報や避難行動の解説を簡単に理解し、音声 QRコードを読み、音声ガイドを聞きながら避難行動を確認してください。  
 Đây là mã QR để giải thích nội dung của tờ sách này bằng tiếng nói người.

Download on the App Store  
 GET IT ON Google Play

## 市で想定される大雨災害 大雨が降る前に

### 1 寝屋川流域の氾濫災害

大雨により、寝屋川、第二寝屋川、思智川、平野川が氾濫した場合の災害

**土砂災害(がけ崩れ、土石流)**

- がけ崩れ: 斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象。
- 土石流: 山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

### 2 大和川・淀川の氾濫災害

大雨により、大和川・淀川が氾濫した場合の災害

### 3 ため池の氾濫災害

大雨により、ため池(防災重点ため池)が氾濫した場合の災害

※防災重点ため池とは、万が一、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池のことです。

## 市が発令する避難情報の種類と行動の目安を知ろう 大雨が降ったら

東大阪市では、災害が発生する危険性が高まった場合に、起こりうる災害種別に対応した区域に警戒レベルを付けて避難情報を発令します。

避難情報は下表のとおり運用しますが、必ずしもこの順番で発令されるとは限らず、これらの避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

警戒レベル	状況	避難行動等	避難情報等
<b>警戒レベル5</b>	災害発生 又は切迫	命の危険があります。 直ちに安全確保を行いましう。	緊急安全確保 (市が発令)
<b>〈警戒レベル4までに必ず避難!〉</b>			
<b>警戒レベル4</b>	災害のおそれ高い	速やかに危険な場所から 全員避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示 (市が発令)
<b>警戒レベル3</b>	災害のおそれあり	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難しましょう。 それ以外の人も必要に応じ自主的に避難しましょう。	高齢者等避難 (市が発令)
<b>警戒レベル2</b>	気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報 洪水注意報など (気象庁が発表)
<b>警戒レベル1</b>	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

上表の市が発令する「避難情報」の名称は、法律改正により令和3年梅雨期から運用開始予定の名称を記載しています。  
 (令和3年3月現在の名称は、警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」、警戒レベル4「避難勧告」、「避難指示(緊急)」、警戒レベル5「災害発生情報」)

発行：東大阪市危機管理室 2021年3月  
 〒577-8521 東大阪市荒本一丁目1番1号 電話番号：06-4309-3130

**必ずお手元に保管して下さい!**

## 避難行動の種類

避難行動には立退き避難と屋内安全確保の2種類があります。ご自身のいる場所、タイムズや状況等により適切な避難行動をとってください。

**立退き避難**  
 自宅などに危険が迫り、市が指定する避難所やその他の安全な場所へ避難します。土砂災害警戒区域や家屋倒壊等氾濫想定区域では立退き避難が推奨されます。※風水害時などに避難情報を発令する場合は、開設する避難所についても併せてお知らせします。

**屋内安全確保**  
 災害時に身の危険が迫っている中で、避難所等への移動が危険を伴う場合や想定される被災が自宅の2階以上の高い所などで退避できる場合は屋内安全確保を行います。なお、土砂災害が想定される場合は、山の斜面から離れた2階以上の部屋へ避難しましょう。

水平移動  
 垂直移動

## 避難の方法 分散避難

従来のように、不特定多数の人が避難所に集中すると感染症が流行している場合には感染拡大の恐れがある上、避難所生活による環境変化に伴うストレスなどの影響が生じる恐れがあるため、在宅避難や、親戚・知人宅への避難、車中泊など「分散避難」の検討をお願いします。詳しくは下をご覧ください。  
 ただし、それらの場所への避難が難しい場合は、ためわらずに避難所に避難してください。

**在宅避難**  
 あらかじめハザードマップで、居住地の災害リスクを把握し、自宅の流失や水没の恐れがなく建物の安全が確保できる場合は、自宅までご帰宅する在宅避難を検討しましょう。

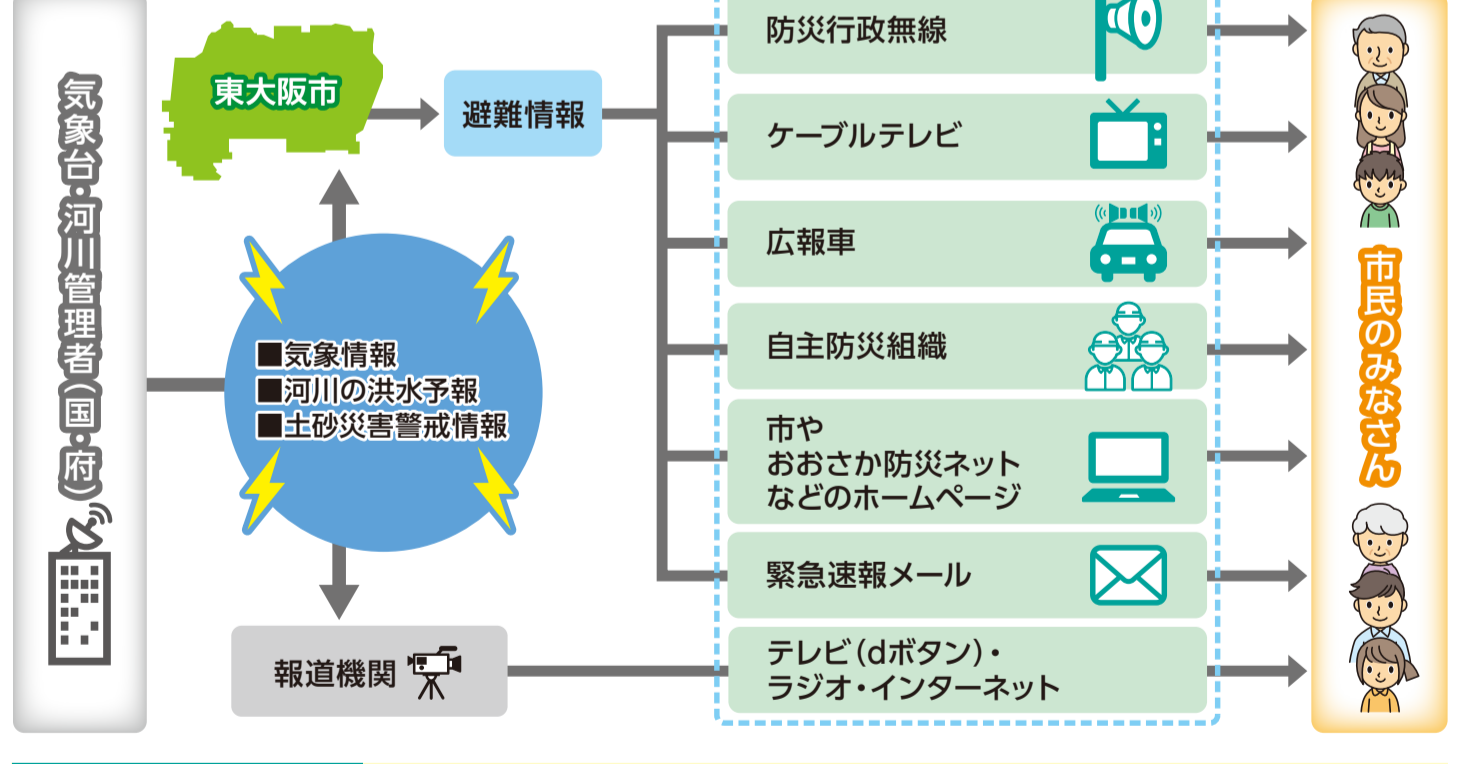
**親戚・知人宅への避難**  
 頼れる近くの親戚や知人宅の安全が確保されている場合は、災害時に避難できるように、あらかじめ避難先としてをお願いしておくなどの備えが重要です。

**車中泊**  
 車の駐車場所が危険な場所(山の斜面や低地、倒壊の恐れがある建物の近くなど)でなければ一時的に車の中で過ごす車中泊も選択肢の一つです。車中に泊まる場合は、定期的な運動や換気などを心がけましょう。

**衛生用品の持参**  
 避難する際は従来の災害用備蓄品(水・食料・防寒着・常備薬・貴重品など)に加えて、マスクやアルコール消毒液、体温計、上履き、石けんなど、感染症予防に必要と思われるものも可能な限り持参してください。

## 大雨災害時に発表される様々な防災情報を知ろう 大雨が降ったら

大雨災害時には、様々な機関から避難に役立つ情報が複数の手段で発表されます。各自が受け取りやすい方法で収集しましょう。また平時から発表される情報の意味、伝達経路、とるべき行動などを知り、いざという時に役立ちましょう。



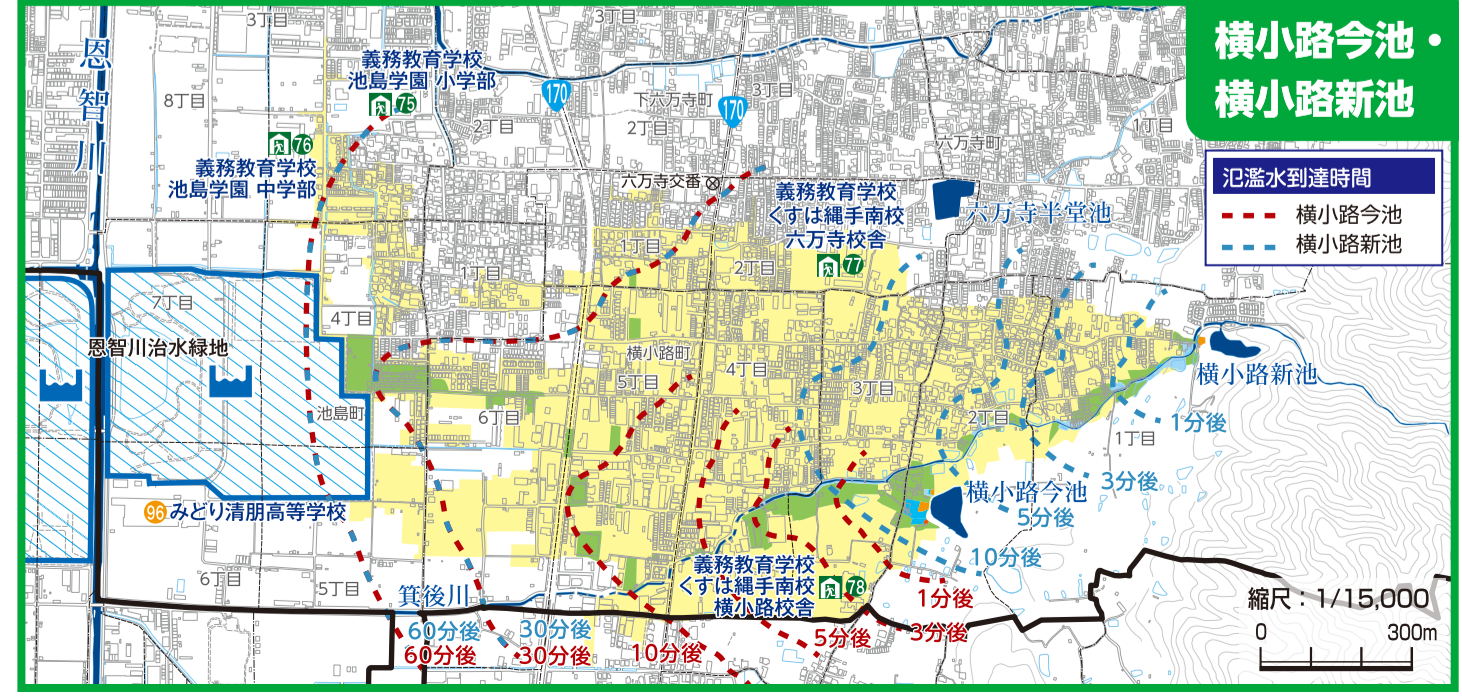
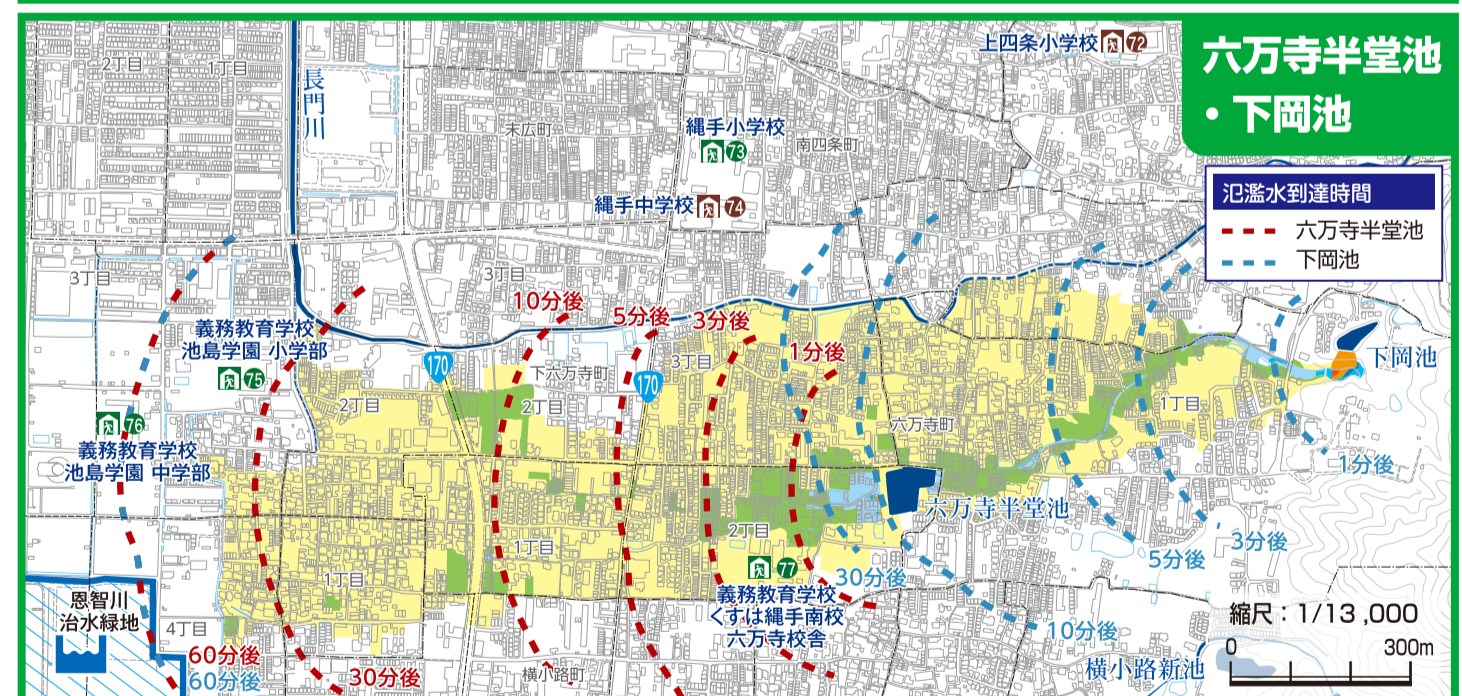
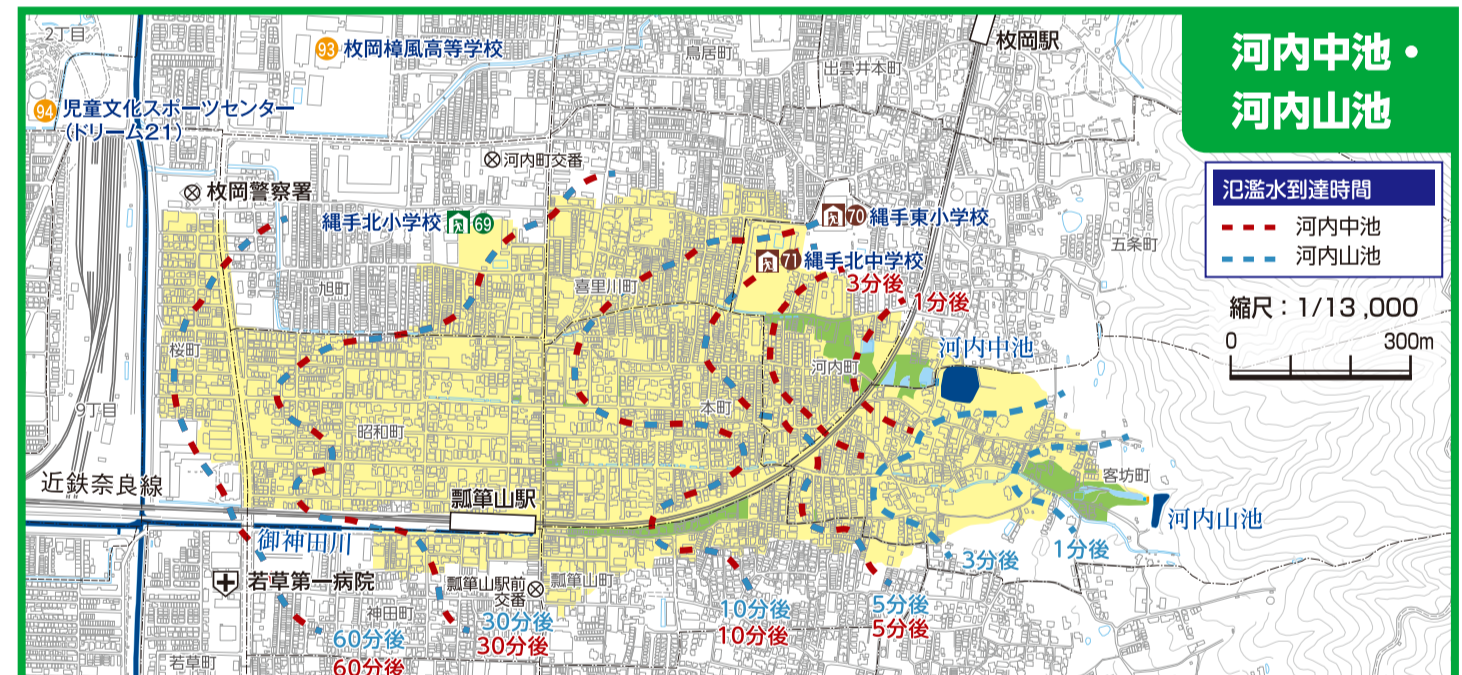
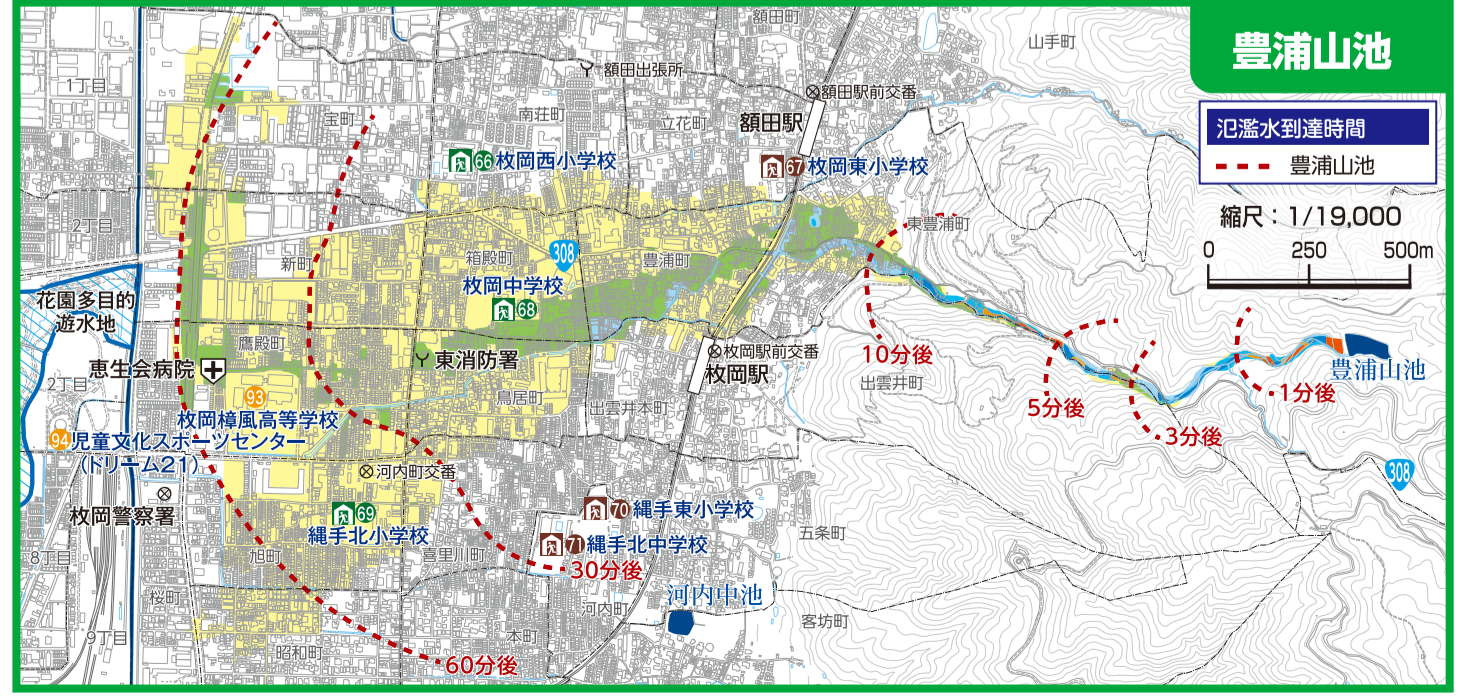
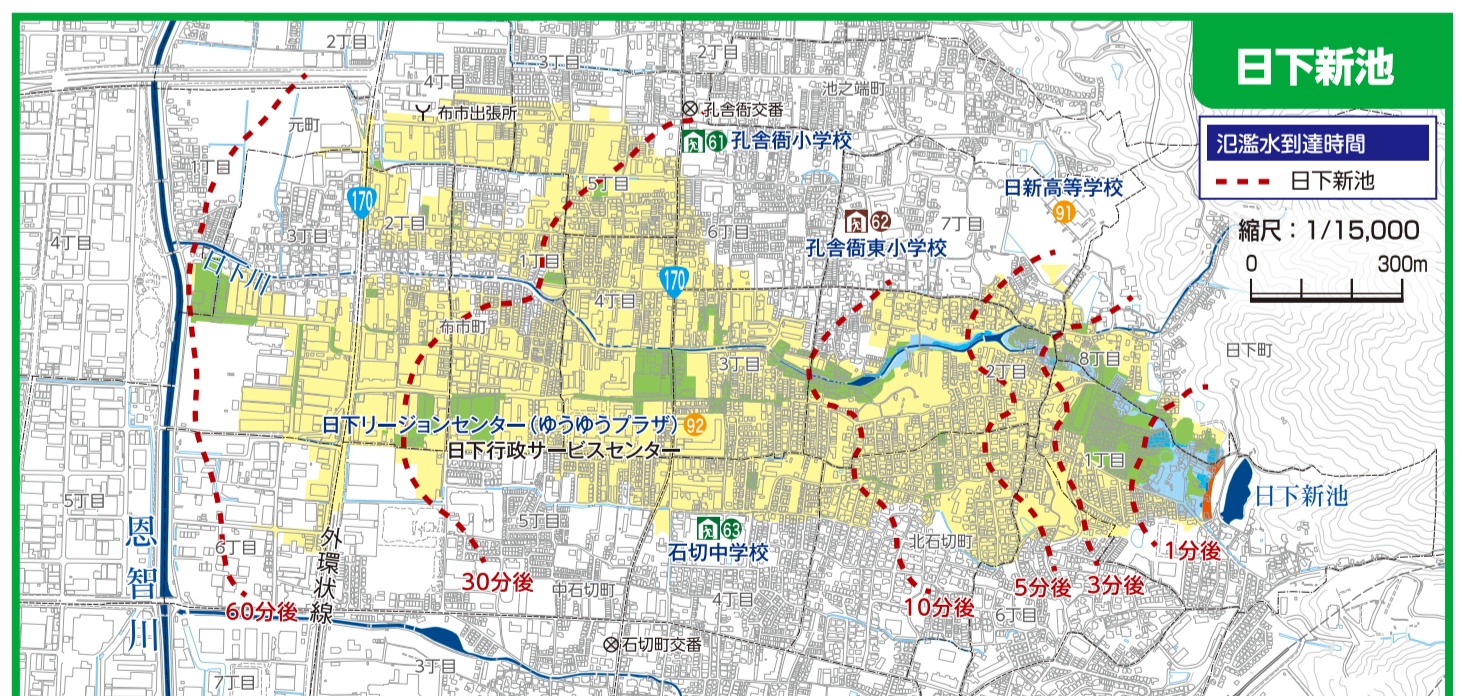
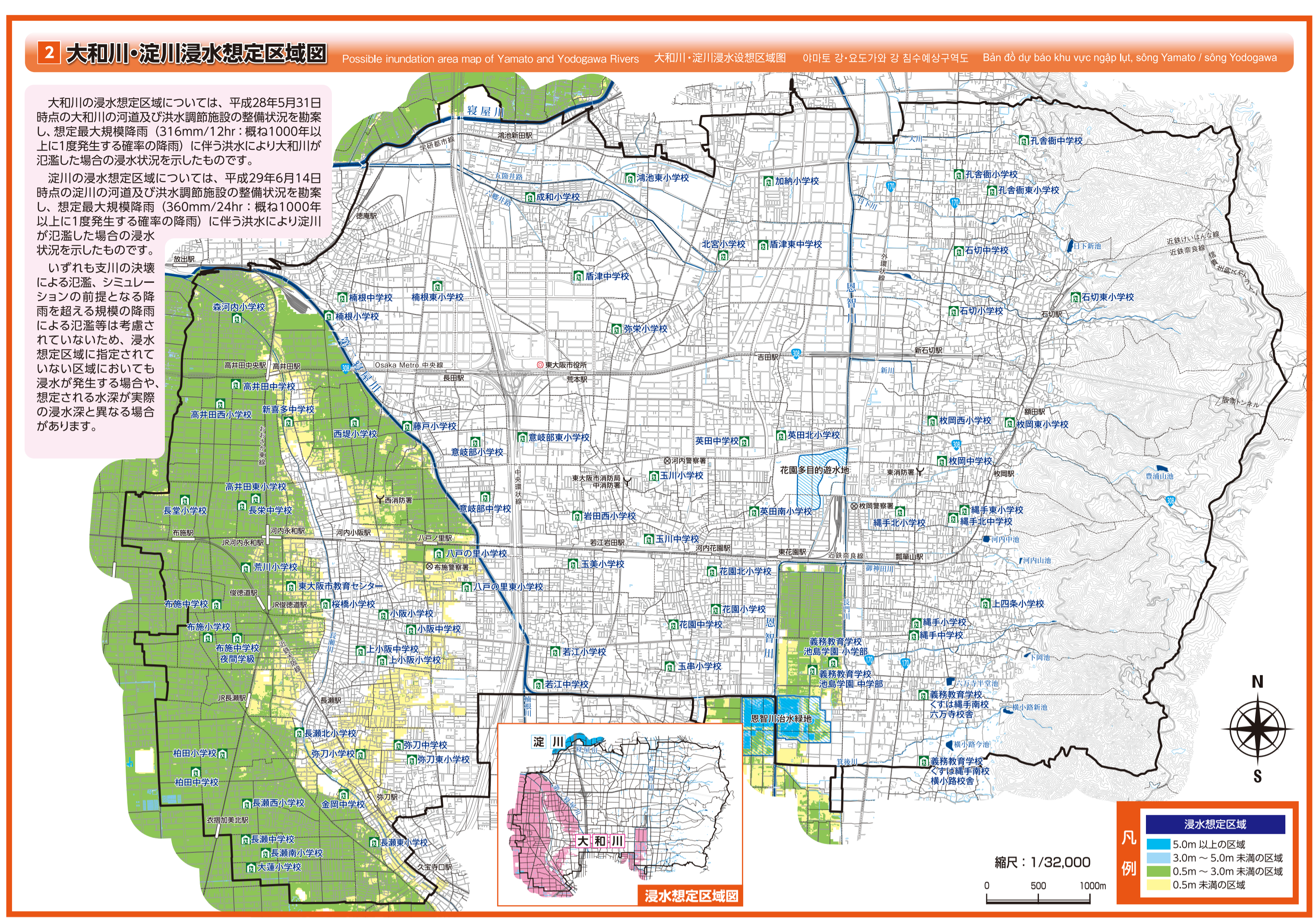
おおさか防災ネット「防災情報メール」を登録しよう

市では、市民のみなさんに直接情報を届ける手段として、おおさか防災ネット(防災情報メール)の登録を推進しています。「防災情報メール」に登録すると、市に関する気象情報や避難情報が携帯電話にメール配信されます。いざという時の自主的な情報収集手段として、登録をしておきましょう。

おおさか防災ネット(東大阪市・携帯版)  
<http://www.osaka-bousai.net/mobile/higashiosaka/index.html>

インターネットでの「防災情報」はこちらから!

- 気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- おおさか防災ネット(東大阪市) <http://www.osaka-bousai.net/higashiosaka/index.html>
- 大阪府 土砂災害の防災情報 <http://218.251.72.164/WebSite/>
- 大阪府 河川防災情報 <http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/index.html>
- 国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp/index>



【この地図は、大阪府の承認を得て、大阪府地形図 DM データ (2500 レベル) を使用して作成したものである。(承認番号 令元計推第 2069 号)】 ©2021 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.